

45

# はくぶつかんしりょう 博物館資料のレプリカを作ろう！

徳島県立博物館ボランティアグループ

## 1. ねらい

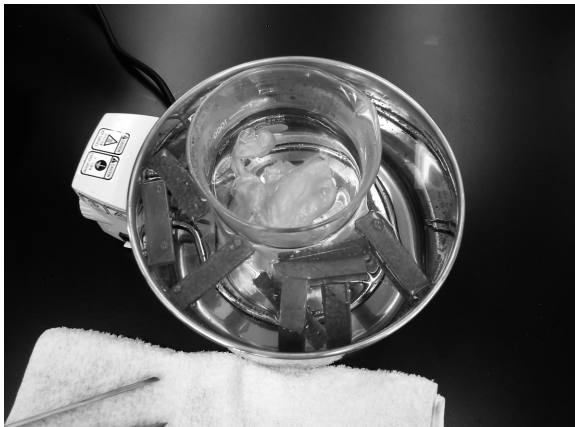
博物館資料（アンモナイト化石、勾玉など）をもとにして作ったゴム凹型に樹脂ねんどを押し込んで、博物館資料のレプリカ（複製）を作ります。化石や考古資料などの型取りを体験してもらうことによって、生物の形の不思議さや、人間が作ってきた造形物の意味についてふれてもらおうと考えています。できあがったレプリカは、持ち帰ることができます。

## 2. 用意するもの

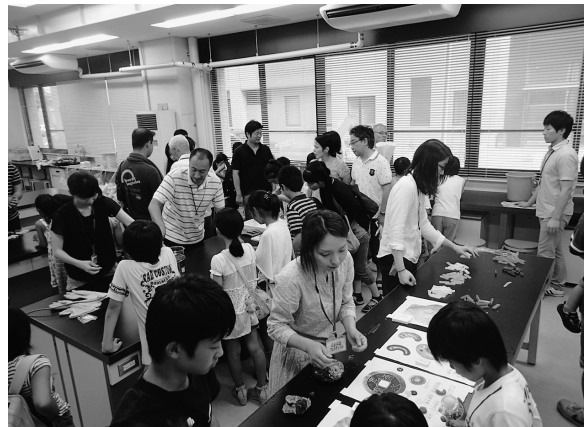
博物館資料のゴム凹型：アンモナイトや二枚貝の化石、勾玉、江戸時代の貨幣など  
 材料：樹脂ねんど（商品名：おゆまる）

## 3. つくりかた

お湯で温めて柔らかくした樹脂ねんどを、凹型に押し込みます。その後、流水で樹脂ねんどを冷やします。冷えて固まったらできあがり。うまくできるかな？



お湯で温めて柔らかくした樹脂粘土



レプリカ作製の様子